

令和元年度 関市社会教育委員・公民館運営審議会委員の会議及び研修等

日 程	内 容
6月21日(金)	◎第1回 社会教育委員の会・公民館運営審議会
6月28日(金)	◎美濃地区社会教育交流会 (会場:美濃市 中濃総合庁舎)
9月頃(未定)	◎第2回 社会教育委員の会・公民館運営審議会 兼『地域学校協働活動についての勉強会』
10月 3日(木)	◎第11回岐阜県社会教育推進大会(美濃地区社会教育研修会) (会場:関市文化会館) ※第3分科会 【会場係】
10月10日(木) 11日(金)	○東海北陸社会教育推進大会 三重大会 (会場:津市) ※2名参加
11月25日(月)	○生涯学習・社会教育総合推進会議 (岐阜市:OKB ふれあい会館)
12月1日(日)	○SEKI いきいきフェスタ2019
1月12日(日)	○関市成人式 (市内6地域で開催)
2月(未定)	○県地域学校協働活動フォーラム (岐阜市)
3月(未定)	◎第3回 社会教育委員の会・公民館運営審議会

※会議は必要に応じて開催することもあります。

2019年度 第11回岐阜県社会教育推進大会・美濃地区社会教育研修会

大会要項(案)

1 大会主題 学びと絆を深める社会教育

2 趣 旨 超高齢社会化、人口減少、さらには科学技術の発展、そして、グローバル化等今日の社会は急激な変化の時代に入った。国の組織改編も進み、法改正により「地域学校協働活動」が明文化された。また、昨年12月には「人口減少時代を迎えた新たな社会教育のあり方」に関する中教審答申がなされた。

こうした現状を踏まえ、新たな地域コミュニティの創出のため、地域住民が主体となり結集した英知をもって地域づくりに向かう必要がある。

社会教育に携わる私たちは、その使命・役割を確認しつつ、地域住民の目線に立ち、関係諸機関・諸団体はもちろん、学校・家庭・青少年団体、さらには行政やNPO、企業等連携・協働を図っていくことが大切である。

こうした時代の要請に応えるべく、岐阜県内の社会教育・公民館等関係者が一堂に会し、これまでの成果を踏まえつつ、住民主体の地域づくりを目指し、住民相互の絆を深めるために私たちはいかにあるべきかを追求すべく研究協議を行う。

3 期 日 令和元年10月3日(木)

4 会 場 関市文化会館
〒501-3232 関市桜本町2-30-1 Tel:0575-24-2525

5 参加者 教育委員、公民館等関係者、社会教育委員、社会教育関係団体(子ども会、PTA、青少年育成関係者等)、社会教育・生涯学習行政担当者、学校関係者等

6 主催 岐阜県公民館連合会 岐阜県社会教育委員連絡協議会
共催 美濃地区社会教育推進協議会

7 後援 岐阜県 岐阜県教育委員会 関市 関市教育委員会

8 参加費 1,000円

9 日 程
12:00 12:30 13:15 13:55 14:10 16:30

受付	全体会 表彰	岐阜大学からの 研究報告	休憩 移動	分科会 (含 助言)
----	-----------	-----------------	----------	---------------

第1分科会	テーマ	地域を担う住民の意識を高める社会教育	
	趣旨	地域の活性化のカギは地域住民一人一人が担っている。人材を見出し、地域の一員として地域に生きることに喜びや誇りを実感し、地域社会に参画しようとする「地域社会人」を育てるための社会教育のあり方を中心に協議する。	
	会場係	西濃	
	司会者	飛驒	
	助言者	可茂	
	提案者	岐阜	飛驒
記録者	西濃		
第2分科会	テーマ	人々の絆を深め広める地域の団体・機関との連携	
	趣旨	現代社会において孤立化や地域連携の希薄化がますます危惧されている。一方、地域においては各種の社会教育関係団体・機関が、それぞれに献身的な活動を展開している。そこに生活するすべての世代が「絆」で結ばれた、心が通い合う協働・連携のあり方について協議する。	
	会場係	岐阜	
	司会者	可茂	
	助言者	飛驒	
	提案者	西濃	東濃
記録者	東濃		
第3分科会	テーマ	地域・家庭・学校との協働による青少年の健全育成	
	趣旨	社会構造の変化、家族形態の多様化等に伴い、子育ての環境や意識は大きく変容している。家庭や地域の教育力の回復とさらなる向上を目指し、子育て世代への教育や支援のあり方、また、次代を担う青少年を地域全体で育てる場や機会の拡充について協議する。	
	会場係	美濃	
	司会者	東濃	
	助言者	岐阜	
	提案者	美濃	可茂
記録者	美濃		

11 参加申込み……申込み期限 令和元年8月23日(金) 厳守

- (1) 市町村ごとに取りまとめていただき、【別紙1】参加申込書により、郵送かFAXかEメールでお申込みください。公民館連合会・社会教育委員連絡協議会以外の参加者も同様の方法をお願いします。
- (2) 分科会役務者(会場係・司会者・助言者・提案者・記録者)の参加費は要りません。申込書の備考欄にその旨を明記してください。
 - ・申込先 岐阜県社会教育委員連絡協議会・岐阜県公民館連合会事務局
〒500-8384 岐阜市藪田南5丁目14番12号 岐阜県シンクタンク庁舎内
TEL: 058-278-0133 FAX: 058-278-0136 Eメール: gisyakyo@estate.ocn.ne.jp
- (3) 申込み後、できるだけ早く参加費等を下記までお振り込みください。なお、一度参加申込みをされた方の参加費等は返却できませんので、何とぞご了承ください。

振込先

十六銀行 県民ふれあい会館出張所 種別 普通
口座番号 1077825
口座名義 岐阜県社会教育推進大会 事務局長 河口洋二郎

令和元年度
第50回東海北陸社会教育研究大会三重大会
開催要項（一次案内）

大会スローガン つながる∞つなげる社会教育の力

1 趣 旨

社会教育は、地域における「人づくり」を通して社会の発展に寄与してきました。しかし、人口減少と人口構造の変化、地域コミュニティの衰退により、地域では様々な解決困難な課題を抱えています。

ここに、東海北陸6県1市の社会教育委員をはじめとする社会教育関係者が、一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究成果について情報を交換し、次世代を担う人づくり、持続可能な地域づくり、人々の生きがいをづくりに資する今後の社会教育の振興方策について研究協議を行い、研鑽を深めます。

2 研究主題 だれもが参加したい社会教育の推進

3 開催日 令和元年10月10日（木）～11日（金）

4 会 場 三重県総合文化センター
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234

5 主 催 一般社団法人全国社会教育委員連合
東海北陸社会教育委員協議会連合会
三重県社会教育委員連絡協議会

6 後 援 三重県 三重県教育委員会 津市 津市教育委員会
東海北陸六県市町村教育委員会連合会

7 参加者・参加費

東海北陸各県市町村社会教育委員及び社会教育関係者等

（含 公民館等関係者、行政関係者）

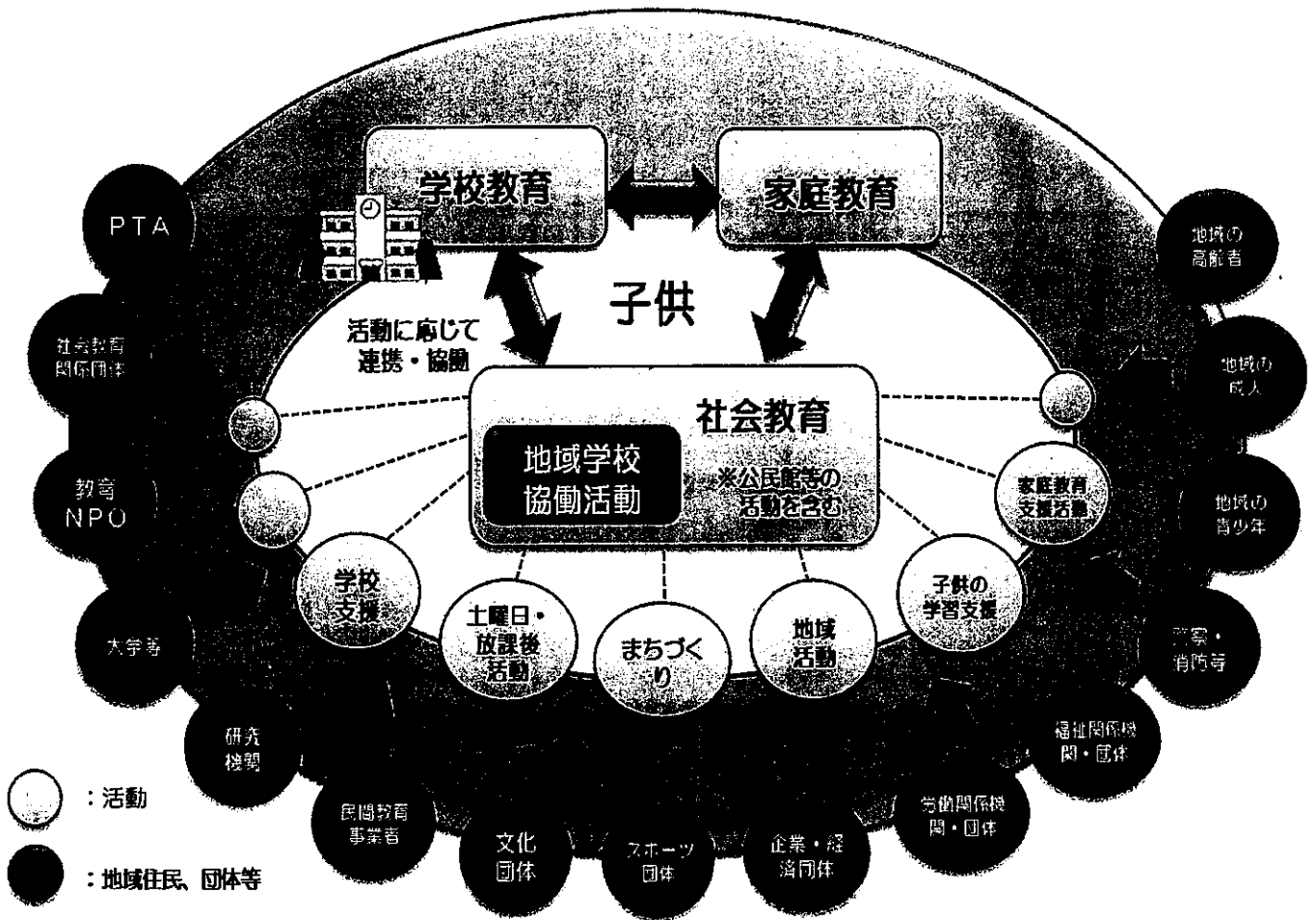
一人 3,000円

地域学校協働活動 ー地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えるー

地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

地域学校協働活動の概念図

より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等が参画し、目標を共有し、「緩やかなネットワーク」を形成。



- 次代を担う子供たちに対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- 従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実は、地域課題解決に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となります。

地域学校協働活動は、平成29年3月の社会教育法の改正により、法律に位置付けられました。改正後の社会教育法において、教育委員会は地域学校協働活動の機会を提供する事業を実施する際には、地域住民等と学校との連携協力体制の整備や、普及啓発活動などの措置を講ずることとされています。また、地域と学校をつなぐコーディネーターとしての役割を果たす者について、「地域学校協働活動推進員」として教育委員会が委嘱できることとする規定が設けられました。